

市町村長

'95新春ビジュアル交歓会

—米代川流域地方拠点都市地域—

一月十日、「米代川エコロジカルネットワーク「YEN」の構築に向けて」をテーマにした米代川流域地方拠点都市地域市町村長'95新春ビジュアル交歓会（テレビ電話会議）が開かれました。交歓会は、鹿角市役所をキーステーションに、大館市役所、鷹巣町役場、能代市中央公民館と県庁の五カ所の会場をテレビ電話で結び、米代川流域地方拠点都市地域にある十八市町村長らが参加して行われ、米代川流域地方拠点都市地域の整備についての取り組みなどについて討論しました。

高度情報化研究部会

設置を提案

米代川流域
地方拠点都市地域

ビジュアル交歓会では、池田仁郵政省東北電気通信監理局長が「東北地方における情報通信基盤整備にむけて」、山口宏（NTT東北支社副支社長）が「マルチメディア時代に向けて」と題した講演を行った後、佐々木知事が県庁から各会場の首長などと新春のメッセージを交換しました。引き続いて行われた討論のなかで、杉江鹿角市長が米代川流域地方拠点都市地域協議会（会長・小畑元）内に高度情報化に関する研究部会を設置することを提案しました。

秋田県においても、県都秋田市への都市機能や人口の集積が進むなかで、ほかの地域は人口の流出を招いているのが現状です。均衡がとれた



テレビ電話会議に興味深そう
な参加者たち



モニターでテレビに写し出された相手の顔を見ながら、会議ができます



テレビカメラで写された映像は、リアルタイムで他会場へ



モニターでテレビに写し出された各会場風景